

# 環境教育「まず、今できることから」

## 歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会  
 編集者：代表幹事 高橋 賢一  
 連絡先：市民活動支援センター  
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7  
 (渋川福祉センター内)  
 TEL 0561-51-2878



旧見付小学校に内部は教育関係の資料館

東海道五十三次  
見付

国府が置かれ古代政治の中心地だった見付宿。明治時代の洋風建築の学校が町のシンボルである。見付は古代国府や国分寺が置かれた場所。中世以前は遠江の中心地であった。街道沿いには国分寺の遺跡や堂々たる秀圓氣をかもした府八幡宮など古い歴史をしのぼせる史跡が少なくない。



東海道五十三次 見付

宿場としては木戸や本陣、高札場などに表示があるほかは特に面影はないがどこか落ち着いた感じがみえるのは「旧見付小学校」があるせいだろう。見付小学校は明治八年に建てられ現存するものの中で最も古い洋風木造小学校である。

東海道線蟹田駅日本家屋の様駅舎



本陣と脇本陣  
宿場にある宿泊施設のなかで幕府の役人や参勤交代の大名家に公家などが公用の旅で利用する宿舎が本陣である。幕府公認のお墨つきをもち、脇本陣は本陣がいついよりの予備として代用される。要人のための宿泊施設であるこれも宿場に数軒置かれた。

参考